

第48回高齢者排泄ケア講習会

日 時：平成 28 年 8 月 26 日 (金) 19:00 ~ 21:00

場 所：KKR ホテル博多 2 階 シリウス

〒810-0022 福岡市中央区薬院 4-21-1 ※次頁の地図をご覧下さい

参加費：1,000 円 募集定員：150 名 Field[※]：B (排便管理)

※ Field A：排尿管理 / Field B：排便管理 / Field C：感染対策 / Field D：その他（スキンケア・オムツはずし・認知症・介護・保険 他）

詳細はホームページ「排泄ケア認定制度のご案内」をご参照ください。

テーマ：排便ケア

***** 開会の挨拶：宮崎 良春 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 理事長）

座長：荒木 靖三 先生（大腸肛門病センター くるめ病院 院長）

講演：『 日常ケアから排便トラブルの対応を考える 』

講師：牧野 美奈子 先生

（NPO 法人日本コンチネンス協会 コンチネンスアドバイザー）

～ 講師からのコメント～

排便のトラブルは排尿トラブルに比べ、事象がおきると本人はもとより周囲へも大きな影響を及ぼします。同時に高齢や疾病によって便秘・下痢・便失禁は起こりやすくなります。それにより、ケア者側の都合で定期的に出すことだけを注視し、画一的にマイナス 3 日で様々なケアが行われている現状が見られています。食べるから出すに至る行為を確認しクライアント一人ひとりの正しいアセスメントが行われているか見直しが必要ともいえますが、一職種だけでは対応が難しい面も多々あります。医療・介護・栄養・運動機能などの多職種が連携し、協働しないと改善が望めない場面のほうが多いです。だからこそ、日常生活の多くの時間を共有するケア者もしくはケアの上のキーパーソンが気付き、問題提起をしていく必要性は大きいと言えます。そのためには何をしたらよいのか、今回は排便ケアの基礎を確認し、排便トラブルがある場合の日常生活から正常な排便を促すためのアセスメントや様々な対応を提案したいと思います。

閉会の挨拶：山口 秋人 先生（特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会 副理事長）

共催：特定非営利活動法人 福岡高齢者排泄改善委員会、アステラス製薬株式会社
後援：福岡市泌尿器科医会、福岡市医師会、福岡県看護協会

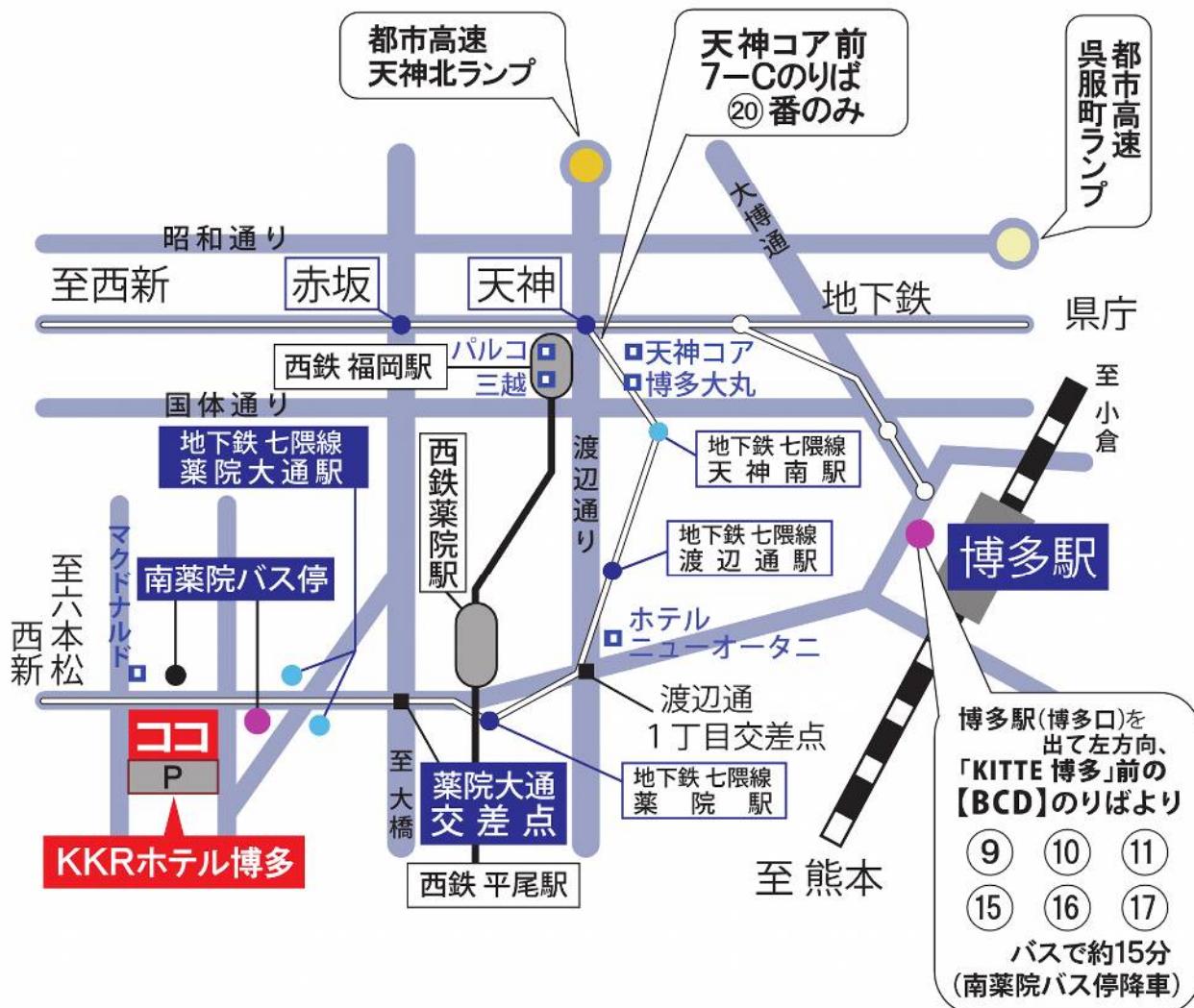
NPO 法人 福岡高齢者排泄改善委員会 事務局（月曜～金曜 9:00～17:00 土・日・祝日 休）

〒812-0033 福岡市博多区大博町 1-8 TEL : 092-282-5910 FAX : 092-282-5812

メールアドレス : info@fukuokahaisetsu-net.org



KKRホテル博多 ご案内図



■博多駅【西鉄バス】 ● 博多駅(博多口)を出で左方向、「KITTE博多」前の【BCD】のりばより 9・10・11・15・16・17 のバスで 約 15 分、【南薬院バス停】降車スグ

■地下鉄 天神南駅【地下鉄七隈線】 ● 地下鉄七隈線【薬院大通駅】下車 1 番出口を出で徒歩 5 分

■車でのアクセス ● 都市高速【天神北】ランプ下車、渡辺通りを直進、【渡辺通り一丁目】交差点から右折 5 分

■空港 ● 福岡空港から地下鉄ご利用【博多駅】まで約 5 分

● 福岡空港からタクシーご利用 25 分